

地域活性化雇用創造プロジェクト 平成29年度採択地域 【山梨県】

事例名称	IoT等の普及に伴う新たな産業構造に対応した戦略産業による雇用創造プロジェクト			
	平成29年度～平成31年度	雇用創造目標数	255名	実施地域 山梨県全域
対象分野	医療機器関連産業(業務用機械器具製造業)、燃料電池関連産業(電気機械器具製造業)、生産機器・業務機器関連産業(生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業)、スマートデバイス関連産業(電子部品・デバイス・電子回路製造業)			
本県の機械電子産業のうち、今後成長が見込まれる産業分野や、IoT等の普及による需要の拡大が見込まれる産業分野を対象とする。				
背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県では、基幹産業である機械電子産業が、製造業における出荷額等の63%・正社員雇用の57%を占める。 ○ 機械電子産業のうち、医療機器、燃料電池、生産機器・業務機器、スマートデバイス関連産業は、支援体制が充実し、大企業を中心に関連企業の集積が進んでおり、さらに今後、IoT等の普及により需要の拡大も見込まれるため、正社員雇用の創造が期待できる。 ○ 現在、本プロジェクトの支援対象となる戦略産業分野においては、正規雇用の有効求人倍率の改善、産業界からのニーズを踏まえた高度な技術系人材の育成確保、IoTやAI、自動運転などの普及がもたらす変革への対応が課題となっている。 			
取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ 戦略産業への参入や同分野での事業拡大に向けた県内企業の取り組みを支援することにより、本県の戦略産業を担い、長期的な経営戦略に基づく正社員雇用を生み出すことができる企業の育成を目指す。 ○ 地域の求職者等のスキルアップや就職を支援することにより、高度な知識・技術を持った戦略産業を支える産業人材の育成を目指す。 			
対応	<p>□ 雇用創造メニュー(事業主向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山梨大学と連携した医療機器開発人材の養成、医療ニーズの市場性判断や試作品開発等を総合的に支援することにより、医療機器関連産業への参入や事業拡大を促進 ・ 山梨大学等と連携して製品開発から販路開拓まで一貫して支援することにより、燃料電池関連産業への参入や事業拡大を促進 ・ 県内企業のグループ化による営業や企業内人材のスキルアップを支援することにより、戦略産業における県内企業の競争力を強化 <p>□ 就職支援・人材育成メニュー(求職者向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の求職者及び非正規雇用労働者を対象とした職場訓練を支援することにより、正社員雇用化を促進 ・ 地域の求職者を対象に、県立産業技術短期大学校で3Dデータの活用等の研修を実施することにより、実践的人材を養成 			
具体的な支援内容				